

報道関係者各位

2025 年 5 月 27 日

平林金属株式会社

忘れ物ビニール傘の再資源化プロジェクト ～傘 to 傘でサーキュラーエコノミーの実現へ～

このたび、平林金属株式会社は、西日本旅客鉄道株式会社（以下、JR 西日本）、ジェイアール西日本商事株式会社、オカモト株式会社の 4 社協働で、駅・列車での忘れ物傘に着目した再資源化モデルの実証試験を 2025 年 4 月 1 日より開始しました。当社はリサイクルの役割を担い、本取り組みを通じてサーキュラーエコノミーの実現に貢献してまいります。

1. 忘れ物ビニール傘について

JR 西日本（近畿エリア）の駅・列車における傘の忘れ物は、1 ヶ月で約 9,000 本にも及び、ビニール傘は約 4,200 本（1,600kg 相当）になります。そのうち、廃棄せざるをえない傘は、主に産業廃棄物処理を行っています。

2. 「傘 to 傘」再資源化スキームについて

駅構内で回収された忘れ物ビニール傘は、平林金属株式会社でリサイクル原料に加工・選別されます。そのうちシート部分は、オカモト株式会社でペレット加工され、再生シート化されます。そして、ジェイアール西日本商事株式会社とオカモト株式会社の企画、製品化によってリサイクル傘に生まれ変わります。※ペレットは他の製品にも利用可能（例：ネームホルダー、クリアファイル等）

3. 期待される導入効果

忘れ物ビニール傘を本再資源化スキームで運用することにより、金属部分だけでなくシート部分の再資源化が可能となり、ビニール傘のリサイクル率は重量比で約 90%まで向上します。資源の効率的な利用と経済成長を両立するサーキュラーエコノミーの実現に貢献します。

4. 今後の予定

・JR 西日本は、リサイクル傘を株式会社 JR 西日本ヴィアインが運営するホテルヴィアインの貸し出し傘への試験導入を予定しています。



再資源化モデル イメージ図

【お問い合わせ】平林金属株式会社 岡山市北区下中野 347-104
TEL:080-8984-5925 FAX:086-246-1100 Mail:yu-yamamoto@hirakin.co.jp
広報担当: 山本